決算特別委員会

４日間にわたり審査を行い、多岐にわたる質疑が行われ、９名による討論ののち採決されました。令和７年度立川市特別会計国民健康保険事業歳入歳出決算は賛成多数で、一般会計歳入歳出決算、その他の特別会計決算、下水道事業会計決算について全会一致で認定すべきものと決しました。

令和７年度の一般会計の決算額は、前年度と比べると、歳入は4.6%増の1,010億６千万円、歳出は2.7%減の938億８千万円です。



瀬　順弘
委員長

◎…委員長　○…副委員長

◎瀬　順弘	○髙畠　奈美	○わたなべ忠司	冨田　いたる
いしとびかおり	ひやま　昇吾	佐々木たかまさ	やた　一久
中井　あきこ	権藤よしつぐ	上林　たかや	いちのせ陽子
中山　ひと美	江口　元気	原　ゆき	あべ　みさ
永元　香子	浅川　修一	若木　早苗	稲橋　ゆみ子
門倉　正子	福島　正美	伊藤　幸秀	頭山　太郎

（議長、副議長、監査委員、決算総括質疑を行った議員を除く全議員）

本会議において行われた決算総括質疑

市長公約の達成度は 立川核兵器廃絶平和都市宣言



中町　聡（日本共産党立川市議団）

問　令和７年度末時点での市長公約の達成度は、市長の見解でどれくらいなのでしょうか。経済低迷、物価高騰の中で、市民の暮らしの実態、景気、経済状況についての認識についても併せてお答えください。

答　50の公約のうち実現済みの15項目と順調に進行中のものを合わせると全体の6割を超えています。景気は回復基調にあるものの、賃金上昇の恩恵が届きづらい方の家計負担が続いていると認識しています。

問　昨年、戦後80年を迎えた年に立川市核兵器廃絶平和都市宣言を行ったことは大きな意義があると考えます。宣言を行ったことや核兵器廃絶に対する市の見解について、お示しください。

答　戦後80年という節目の年に宣言を行ったことにより、核兵器廃絶に向けた本市の意思を明確に示すとともに、平和の尊さを次世代に継承する意味で、意義があったものと認識しています。

その他の主な質問項目　▷物価上昇対策　▷税収・予算状況　▷PFAS　▷気候危機　▷子どもの権利条例　▷教育費無償化　▷国民健康保険制度　▷マイナ保険証　▷商業支援　▷農業支援　▷多文化共生

用語解説 会計の種類

一般会計	市税などを財源として、福祉や教育、文化、公共事業など行政運営の基本的な経費を計上している会計。
特別会計	保険料や利用料など独自の収入をもって特定の支出に充てるため、一般会計から切り離して、その収入、支出を経理する会計。本市には、**競輪事業、国民健康保険事業、駐車場事業、介護保険事業、後期高齢者医療事業**の５つの特別会計がある。
公営企業会計	企業の経済性を発揮するとともに、公共の福祉を増進するように運営すべき事業として定めた会計。民間企業のように貸借対照表や損益計算書などの財務諸表を作成し、経営状況を把握することができる。本市では、**下水道事業**が該当する。

用語解説 決算総括質疑

総括質疑とは、議会の会議に付する案件を一括の議題とし、議題とされた全事件に対する疑義を同一議員がまとめて述べ、議案等提出者からの答弁を求める質疑方法。立川市議会では、質疑時間は答弁を含め１時間以内としている。

決算特別委員会で出た主な質疑項目

一般会計

議会費	・行政視察の受け入れ
総務費	・安全・安心まちづくりの推進事業 ・入札・契約事務関連 ・LINE 等 SNS の活用
民生費	・地域包括支援センター運営事業 ・子ども食堂推進事業 ・介護人材確保対策事業
衛生費	・医科休日急患診療事業 ・環境啓発事業 ・がん検診事業
労働費	・孤独・孤立対策就労支援事業 ・シルバー人材センター助成事業
農林費	・農業者物価高騰支援事業
商工費	・観光振興事業 ・商店街支援事業
土木費	・公園管理運営 ・市営住宅管理運営
消防費	・防災対策の推進
教育費	・子どもの安全安心事務 ・平和・人権学習事業 ・体育館管理運営

特別会計

競輪事業会計	・歳入の増加 ・場外車券売り場のあり方
国民健康保険事業会計	・不納欠損
駐車場事業会計	・駐車場管理運営
介護保険事業会計	・認定調査事務
後期高齢者医療事業会計	・健康相談事業

公営企業会計

下水道事業会計	・流域下水道維持管理

一般会計決算に対する意見（討論より抜粋）

公明党　賛成

基金の着実な積み増しにより揺るがぬ財政規律を堅持する市の姿勢と、若者会議の開催や結婚生新活支援事業の実施等、公明党が主張してきた多くの提案が実現したことを高く評価。決算審議を経て、さらなる市民満足度の向上を目指し、議会の意見を決算後の次の一手に繋げていただきたい。

立憲ネット 緑たちかわ　賛成

市税収入の増加、経常収支比率の改善、決算余剰金の積み立てによりお金の流れを明確化したことを評価。不要になった予算は減額補正を適正に行い、実質収支額が実態に沿った数字として市民へわかりやすく公表されることを求める。

立川けやき会　賛成

今回の審査で確認された成果や課題、委員会で交わされた議論を受け、限られた財源を市民生活向上に繋がる施策へと一層生かしていただきたい。

自民党安進会・維新の会　賛成

第５次長期総合計画の初年度として非常に良いスタートを切ることができたと高く評価。ふるさと納税の流出、公共施設の老朽化等の課題もあるが、継続的な人口維持向上を図り、未来と希望のある立川の実現に向けた取り組みを強く期待する。

日本共産党 立川市議団　賛成

物価高騰対策とともに、公契約条例や核兵器廃絶平和都市宣言等の多くの市民の願いを進めた事を評価。介護人材確保策の一層の取組み、米軍横田基地への抗議や状況把握等進めていただきたい。

たちかわ自由 民主党 参政党　賛成

各事業が適切かつ効果的に執行されたものと評価。市民生活や地域経済を取り巻く環境は激変しており、特に中小企業への支援は重要課題である。